

“私たちの供給する商品を中心に
家族の団らんがはずむこと”を
めざします。

組合員数 266,801世帯
県内全世帯に対する加入率 56.4%
一人平均出資金額 19,173円 (7月17日現在)



8月 220号 3回

発行 生活協同組合 コープみやざき 理事会
所在地 〒880-8530 宮崎市瀬頭2丁目10番26号
電話 (0985)32-1234 FAX(0985)32-3355
ホームページアドレス http://www.miyazaki.coop

健康な日々が
過ぎますように！
宮崎市 N・Iさん



「今年は帰りたい!!」と
東京に住む娘から、数カ月
前に連絡があり、半分ワ
ク、半分心配していたと
ころ、「どうやら今年も無
理かも」と連絡が……。こ
のところ、新型コロナ感
染者も増えて、また熱中症で
運ばれる方が増え、医療現
場は大変な様子!!残念です
が、どうか娘家族が健康な
日々を過ごせますように!!

泳ぐ姿に癒されます
都城市 T・Kさん



水運の苗をいただき、水
蓮鉢の中でメダカさんを泳
がせています。葉っぱの間
を、スイスイと泳ぐ姿に癒
されています。

ブルーベリーがたくさん
収穫できるようになってい
ます。お友達にあげたりし
ていますが、自家製のジャ
ムが好評です。今年は珍し
く、鳥の被害もありませ
ん、鳥の被害もありません
間もなくすると、香りや虫
さんが集まってくるのか
あ?と思っています。生食
もおいしいです。

今年も咲いてくれました
国富町 A・Nさん

2年前コープで購入した
カサブランカの球根から、
今年もきれいな花が咲きま
した。咲くまでは、年忌ま
でに咲いてくれるかなと
思いながら、せっせと水や
りを続け、見事に合いま
した。

キュウリパワー
三股町の組合員さん

キュウリをたくさんいた
だきました。新鮮なうちに
ビール漬けを作ってみました。
食べきらないので、職
場のみんなで「おいしい。
おいしい」と言いながら、
ポリポリ音をたてて食べま
した。暑い夏を乗り切るた
めにも、キュウリパワーで
がんばります。

自家製
ブルーベリージャム
高岡町の組合員さん

青じそ三昧
国富町の組合員さん

やっばりコープ
串間市の組合員さん

私の義姉や友だちもコー
プさんにお世話になってい
るので、お互いに商品の中
でおいしかったものや花
(球根)など、情報交換す
ることがあります。やはり
コープならではのいいもの
が多いですね。

たより
コープみやざき
投稿はできるだけ200字
以内をお願いします。
携帯メールからの写真付
きのわたよりもお待ちして
おります。
にじのわメールアドレス
niji@miyazaki.coop

青じそ三昧
国富町の組合員さん

青じそが毎年いっばいど
こからか生えてきます。今
年は葉っぱが大きくて、し
ょうゆ漬けにして、のり代
わりにおにぎりに巻いたり
刻んでまぶしておにぎりに
したりと、青じそ三昧です。
会社の方にもおすす分けし
ています。

青じそ三昧
国富町の組合員さん

雨漏りかな?と思ったら、放っておかず 早めに点検してもらいましょう!

早めに相談してよかったです

家が古く、いろいろとガタがきて困って
います。雨漏りは初めてで、これが雨漏り
かどうか分かりませんでした。違ってい
たらどうしようと思いましたが、生協さん
なら相談にのってもらえるかなと思って電
話しました。親切な瓦屋さんがしっかり調
査し、雨漏り箇所を特定して、修理してく
ださいました。工事を待つ間は台風や大雨
の心配をしていますが、これで少しは安心
できそうです。早めに相談してよかった
です。

宮崎市の組合員さんより

大雨や台風で壊れたま まのところはありませんか?

- 瓦の割れやすれ
- アンテナ倒壊
- 波板剥がれ
- 外壁の腐れ
- 雨樋
- 網戸の破れ
- ガラスの割れ

壊れたままにしておく、思いがけず
他のところまで被害が進行していたとい
うこともあります。大切な家を長くお
使いいただくためにも、適切な補修をさ
れることをおすすめいたします。

●●● 暮らしの豆知識 ●●●

使わなくなったまま放置していませんか?

宮崎は温暖な地でもあり、太陽熱温
水器を取り付けている方もたくさんいらっ
しゃいます。ところが、壊れて使わな
くなったまま放置して
いるお宅を、最近よく見かけます。中の水が
抜けてしまった太陽熱温水器はとても軽く、
台風などの強風で凧のように舞い上がって、
屋根を傷つけてしまうこともあります。大切
な家を守るためにも、太陽熱温水器を使わ
なくなったら、そのままにせず、撤去するこ
とをおすすめいたします。

お問い合わせ・お申し込みは、**住宅センター**
県内全域 電話 0985-29-5800
県北 電話 0982-33-6215 営業：月曜～土曜
県南 電話 0986-23-4416 9:00～17:50



「よろずサービス」は
お困りごとの際に
組合員さん同士で
たすけあうサービス
です。
今日はよろしく
お願いします。
がんばります!
ありがとうございます。
ごじます。

とてもきれいになりました
年を重ねて、自分で床掃除や台所の掃除がで
きなくなり困っていました。よろずサービスに
お願いして、とてもきれいになり、気持ちよく
過ごすことができています。
都城市の組合員さん

ふだんの暮らしの中で、家の掃除や草取りなど「お困りごと」ありませんか?

お困りの際は『よろずサービス』にお電話ください

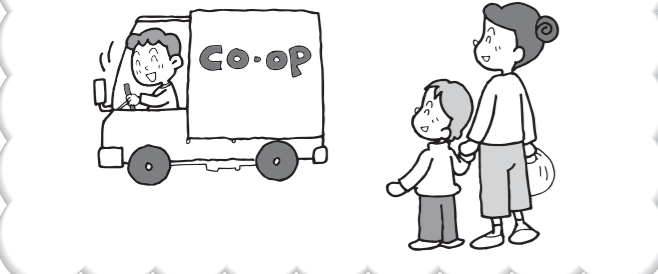
依頼料について
最初の1時間：1500円からスタートです。
※最初の1時間は固定になります。この料金の中に
『生協手数料』が200円含まれています。1時間
を超える場合、30分毎に600円ずつ加算されま
すが、この中に『生協手数料』が100円含まれて
います。また、支援者の自宅から依頼者の依頼場所
までの距離が『12km以上』ある場合、1kmにつき
25円分の交通費が発生します。
(例) 依頼者の依頼場所まで1.5kmの距離がある場合
1.5km-1.2km=3km 3km×25円=75円
の交通費が加算されます。
交通費がない場合
1時間30分 ⇒ 2100円
2時間 ⇒ 2700円
2時間30分 ⇒ 3300円 となります。

**支援いただける
組合員さんも
随時募集しています。**
○ご自身の空いた時間に何かお役
に立ちたい
○これまで培った経験を活かしたい
・・・という方
多くの組合員さんが支援者として活躍されています。支援して
いただいた際は、支援料をお支払い
します。年齢は問いません。支援希
望の方は下記の電話番号へまずは
お電話ください。

依頼希望の際はまずはお電話ください。お問い合わせ先:よろず専用電話 0985-32-4622

配達トラック 輪止めの取り組み

すばらしい行動に感謝です
宮崎市の組合員さん
輪止めの作業、感謝しました。雨天
や猛暑の中では、大変な作業かと思
いますが、すばらしい行動でありがた
いと思いました。安全確認・安全確
保、本当に大切なことです。すばら
しい行動に感謝、感謝です。



私の夏の楽しみに「水出
し茶」があります。緑色の
茶葉がガラス容器の中で揺
れる様子は、見るだけで
涼やかな気分になります。
水出し茶はまるやかな甘み
を感じ、温かいお茶とはま
た違った美味しさを味わえ
ます。
実は、水出し茶をいれ始
めたのはここ数年で、それ
まではパックの麦茶などで
した。知り合いの方のた
まにお茶を出していたこと
使われていた容器を初めて
見ました。その後、生協の
カタログで見つけ早速購入
今に至ります。茶葉を直接
容器に入れるので、洗う
必要がなく、苦味もあ
りませんが、苦味はありませ
ん。「今更？」と思う方も
おられるかもしれませんが、
数年前まで時間に余裕のな
い生活でしたので、気づく
こともありませんでした。
私の暮らしに彩りを添えて
くれる商品になりました。
お気に入りの商品は、組
合員さんの声で教えていた
だいた物が多く、よく泡立
つスポンジも愛用していま
す。あまりに気に入ってき
て、ちよっとしたお礼にと
自分で簡単なラッピングを
して差し上げることがあり
ます。そこからまた次の人
へ、広がっていくこともあ
ります。お気に入りの商品を
他の人に褒めてもらえる
自分が作ったわけでもない
のに嬉しうたはなせな
い声カードでも、皆さん
のおすすめの一品に出会
えるのを、楽しみにして
おります。

トラックを駐停車させる場合には、安全を確保するため、 輪止めをするようにしています。

「一瞬の油断が大きな事故に」
宮崎北支所 地域責任者 日高大智

配達時の時間に焦りがある時や今
この暑い時期には、事故が起こりやすいです。
そんな時こそ、一度深呼吸をして、落ち着くよ
うにしています。「一瞬の気の緩みが大きな事
故につながる!」ということを常に意識して、
運転しています。自分の人生、事故に巻き込ま
れてしまう方の人生を台無しにしないように、
これからも安全運転を実践していきます。



乗車する前、左回りで輪止めを取り
安全確認をする地域責任者の日高大智

トラックの前方には、運転席から
見えない部分＝「死角」があります

下の写真の三角部分については、
運転席に乗車した際、直接見ること
ができません。乗車前に車体下部を
見ることおよび乗車後にアンダーミ
ラー(左側の丸いミラー)を確認し、
極ゆっくり発進で安全確保に努めて
まいります。



乗車する前、左回りで輪止めを取り
安全確認をする地域責任者の日高大智

『暮らしの交流会』補助制度のご案内

組合員さんお1人につき、年1回500円を上限に、
組合員さん同士の交流を応援する制度です。
交流会で話題になったことを報告書にご記入いただくことで、
組合員さんの声を生協の事業運営に生かしています。

- 例えばこんな交流で使われています
 - お母さんとお茶会
 - PTAなどの懇親会
 - お友だちとのランチ
 - サークルの食事会
 - ご近所・職場の
歓迎会、送別会
- 交流する組合員さん同士は、
どんな関係でもOKです。
 - 共同購入のグループ・職
場・ご近所さん・お友だち・
親戚など。2名以上からに
なります。
 - 生協の組合員さん以外の
人がいる場合もOK! (た
だし、補助は組合員さん
に対してのみです)
- 交流会が決まったら、まずは
申請書を取り寄せましょう。
 - 請求番号【370838】番
で注文できます。また、
店舗のサービスカウンター
でも受け取れます。

2022年度分は、2023年3月31日までに開催された
交流会が対象です。
お問い合わせは、総務部 電話 (0985) 32-1234

地域責任者は、トラックを駐停車させ
る場合、安全を確保するため、
をしています。
① 足止め ② くもり止め ③ 輪止め

●応募方法
★回答用紙を切り取り、必要事項を記入して、地
域責任者、またはお店のサービスカウンターで
お渡しください。はがき(宛て先〒880-8530
コープみやざき にじのわコープクイズ係)
インターネット(http://www.miyazaki.coop)
での応募も可。インターネットでの応募の際は、
コープみやざきへのご意見→にじのわへの意見
へすすむか、下のQRコードからもすすめす。
携帯メールからでもご応募できます。
メールアドレス niji@miyazaki.coop
①お名前 ②組合員番号 ③電話番号
④クイズの答え ⑤希望賞品 ⑥なんでもメッセージ
を書き込んでください。
★なんでもメッセージには、「この商品、こんなふ
うに使っています」「私のちょっとした工夫」
「生協の商品・サービスでよかったこと、提案・
要望・意見」、イラスト、「秋といえば、○○!」など
をお待ちしています。
★正解者の中から、抽選で100人にA. コープ
みやざき商品券(500円)、B. 図書カード
(500円)、C. かんたん料理集④(735円)を
さしあげます。なお、図書カードは
コープのお店では使えません。
当選者の発表は、賞品の発送を
もって代えさせていただきます。
しめきり 8月末日提出分まで
クイズの答えを記入後に
希望賞品をのりかきください
A B C
回答している方は○、
いらぬ方は×→()
市・町・村(受取場名)
様 (組合員番号)
受付者サイン
※メッセージを紙面等で紹介する場合があります。その場合写真や
名前掲載にご協力いただけますか。○をお願いします。
(写真と名前可・名前可・インシヤルで可・名前不可)

平和な世界を子どもたちに 組合員さんの「平和のメッセージ」

6月3回のにじのわで平和のメッセージを募ったところ、多くの組合員さんから声をお寄せいただきましたので、一部ご紹介し
ます。紙面の関係ですべて掲載できませんが、思いを届けてくだ
さったみなさま、ありがとうございました。



長崎県 平和の祈念像



広島市 原爆の子の像

「平和の活動支援募金」のご協力をお願いします

ご協力いただいた募金は、「沖縄戦跡・基地めぐり」・「ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ」・
「宮崎原爆被害者の会」などの活動資金の一部として大切に使用させていただきます。

募金期間：8月4回（221号）まで
募金方法：注文番号 **625** 番で1口100円から募金ができます。
お店のサービスカウンターでも8月31日(水曜)まで募金箱を設置しています。

祖母は晩年、認知が入っていましたが、よく戦争の話をしてくれていました。祖父の仕事の関係で朝鮮に渡り、子ども6人（途中1人死去）を育てなければならなかったこと、敗戦で立場が逆転して大変だったことを話してくれていました。どのように引き上げてきたかも、よく話してくれました。
世が世なら、お嬢様だった祖母にとってはとても大変だったのでしょうか。今でも、ものすごく鮮明に覚えています。（がんちゃん）

2022年、今年も戦争が絶えず、さらにロシアによるウクライナ侵攻まで始まりました。いつの世も争いがこの地球上で起こっています。どのようにしたら、この悲しい現実を変えることができるのでしょうか。（R・Oさん）

「戦争になったら人が人でなくなる。二度と戦争をしてはならない」亡くなった父は、いつもそう言っていました。ウクライナのニュースを見るたびに心が痛みます。日本も国民一人ひとりが平和について考えないと今の政治では危ないと思います。（黒田千津子さん）

昭和15年国民学校に入学。16年の12月開戦、運動場はイモ畑に。学年が進むごとに道路の馬糞拾い、刈った草や松葉で堆肥作り、丸太かつぎなど、ほとんどの授業は労働作業に変わり、イモの草取り中、米軍の低空飛行・機銃掃射を受け、恐い思いをしました。塩も米もなく、朝食に塩気のないイモを食べ、もういやと思いながらも昼も夜も味気なしイモでした。戦争は絶対反対です。（K・Yさん）

終戦時、両親は中国大陸にいました。ロシア軍侵攻で、父は結局シベリア抑留で辛い数年を過ごし、満州にいた母はロシア兵の無謀な行いを目撃し、髪を切って男物の服を着ていたそうです。80年近く経った現代でも、ロシア兵が変わっていないことに驚きました。文学や音楽や素晴らしい文化を持っているのになぜ？武器は人間性を破壊してしまうのかもしれない。（K・Hさん）

七三 祖父は、戦時中から「中々、青森時代に遊んでいま。今更う事は、なにに「もとの国に帰るは、いい」といふ事。やうら、夫の戦争の経験者が、皆も居るは、いふ時、本来に、子供達に、どの様に、伝承して行くか？私達に、与えるに、課題は、あると、思いま。

（あちこちのすずさん）

終戦になって間もなく、出征していた父が帰ってきた。やせ衰え、靴もぼろぼろ、背負ったリュックの中には何も入っていない。玄関に立っていた母は、小さな声で「おかえり」のひと言だった。亡霊のような姿の父に私はおひえ、「ほんとうのとうちゃん?」。その後父はしばらくの間、床に伏せていた。食べるものがなく、母はリュックと風呂敷包みを持って、買い出しに出かけた。毎日のように新聞やテレビなどで報道されているロシア攻勢によるウクライナ情勢に、心が痛みます。かつては日本も戦禍にあいながら命からがら、今日までの長い道のりを経て平和になったけど、私は真の平和とは何か、ふと昔を思い出して恐かった。戦争とは何だろ。人が人をあやめるなんて、あつてはならないこと。今でいう話し合いでは解決できない複雑な世の中になっているのでは。でも、話し合いは絶対に必要不可欠です。（高野和美さん）

目を覆うようなウクライナの映像に触発されて、心の奥に眠っていた私の戦中戦後の記憶が次々に立ち上がってきます。空襲警報、B29、機銃掃射、防空壕での授業などなど。あれから77年、この国は戦いで人を殺すこと、殺されることと無縁でした。なんとという幸せ。憲法で戦争を手放し、憲法9条を拠り所してきたからではと思います。緑したたる美しい日本は観光で生きていくべきです。残り少ない残生がとこしえに平和でありますように。（松尾順子さん）

戦争未亡人と云われる女性が、現代でも位 生存して
いるが、残された 遺児も 80以上が、ほとんど、
記憶すら失われ、と 年令が、ある。もう戦争の悲惨さを
くり返すと、どどど叫ぶ声、と、か、然し人間的欲望は、
おぼろげに、B29の機銃掃射、空襲の警報の音は、体中
で、鳴り続ける。今、戦いは、核兵器、更なる地獄作り
地球を破壊、滅し続ける事を、我々人間的に、
何れ、愚かなと、か、兵器を造るお金で、地球を救う
欲しい、の、です、
次世代へ何、か、。（宮田佐知子さん）

歴史は繰り返すというが、現在のロシアがウクライナへ侵攻したことは、80年前ナチスドイツがポーランドに侵略し、ユダヤ人を迫害したと似ていると思う。80年前、リトアニアでユダヤ人にたくさんビヤを発給したのが杉原千畝（命のビヤ）。ウラジオストックでユダヤ人難民を、国（日本）に反論し、日本行きに船に乗せた。ビヤを持たない者には独断でビヤ、または渡航証明書を発給し、船に乗せたのが佐土原出身の根井三郎。通過ビヤは日本滞在が10日間ほどだったので、滞在延長と安全な国へ渡航で来るよう船便を確保したのが、小辻節三（命のバトン）。小辻節三はこのことにより戦時中迫害を受け、家族とともに満州に逃れたそうです。自分にも危害の恐れがある時代、「目の前の困った人を助けたい」と行動した人がいた。そして、たくさんの命を救った。（奥村さん）

昭和20年当時、小学校3年生でした。空襲が始まり、学校に行っても警戒警報のサイレンが鳴ると急いで帰途につき、勉強どころではありませんでした。大空襲の当日、空襲警報のサイレンが鳴り、急いで防空壕へ。その後B29の轟音とともに市内各地に爆弾を投下。地面が揺らぎ、機銃掃射のヒューヒューとすさまじい音、生きた心地がしませんでした。耳を塞ぎ、家族と身を寄せ合い、恐怖の中で早く終わってくれるのを祈り、待つしかありませんでした。もう二度とこのような悲惨な体験はしたくありません。体験者も少なくなったこの頃ですが、現実にあつたことを認識し、平和な日本を築いてもらいたいです。（米丸律子さん）

モスクワは3年ほど住んでいました。当時は日本に比べて信じられないほど物不足でしたが、そんな中でも、たくさんの方が私を助けてくれ、国は変わっても人の心は変わらないことを実感しました。そのロシアがウクライナを侵攻し、悲しく残念で恐ろしいです。過去の日本も同じように侵略の経験があります。戦争侵略は人の欲で起きるのを忘れてはいけません。（チヨココロネさん）

私の心に残った平和の本・映画・歌

心に残った 映画

「ユダヤ人を救った動物園 ～アントニーナが愛した命～」

2017年公開（アメリカ） 監督 ニキ・カーロ
ポーランド・ワルシャワでユダヤ人300名を動物園に囲い、その命を救った。自らの命の危険を冒しながら、ナチスドイツに立ち向かった。原作「ユダヤ人を救った動物園 ヤンとアントニーナの物語」（著者：ダイアン・アッカーマン 亜紀書房）、この本を読んでみたいと思います。（奥村さん）

心に残った 本

「戦争は女の顔をしていない」

著者 スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ 岩波書店

第二次世界大戦に従軍したソ連の女性たちへのインタビューが書かれています。10代の女の子が戦いの場で武器を手にしていたのです。人を殺すことの意味も考えず、憎いドイツから国を守るつと100万人もの女性が…。人と人が命を奪い合う愚かさ、指導者の責任を深く考えさせられました。（K・Hさん）

心に残った 歌

「タナゴコロ」

作詞・作曲 江畑兵衛 (TRIPLANE)

2013年発表のアイドルグループKis-My-Ft2の曲です。この時から平和について考えさせられる曲として、脳に残っています。中でも胸にせまっている歌詞があります。『誰かを傷つけたり笑顔を奪う為に僕らはこの手を授かっているんじゃないやなく いつか大切な人を守る為に 目で見たり耳で聞いたりも自分の手で触れることで 温もりや優しくさや時に冷たさも知る 残酷な程に…』。今世界中の人に聞いてほしいと思っています。（S・Uさん）

「イマジジン」

作詞・作曲 ジョンレノン・オノ・ヨーコ

ジョンがこの歌を発表してから随分と時は経っていますが、なかなかジョンの願い通りにはなりません…。宇宙から見たら地球はまるい一つの惑星。国境なんて見えません…。（へのへのもへじさん）

ユニセフ「ウクライナ支援緊急募金」状況と期間延長のお知らせ

2月24日のロシアのウクライナへの軍事侵略後、3月初旬よりユニセフ「ウクライナ支援緊急募金」の取り組みをすすめてきました。共同購入注文募金・店頭募金にご協力いただき、1回目の送金を**4,381,165円**することができました。その後、2回の追加送金をしていますので、結果をお知らせします。

2回目の6月送金は**1,171,112円**、3回目の7月送金は**876,348円**することができました。1回目の送金と合わせ、この間**6,428,625円**をユニセフに送金しています。

また、ウクライナの状況は、好転することなく戦況は長期化する様相です。ウクライナの皆さんへの支援は引き続き必要です。「ウクライナ支援緊急募金」は、**12月末まで延長して継続します**。引き続きのご協力をお願いします。

共同購入注文での募金…注文番号 **626** 番 1口 100円
コープみやざき各店舗での店頭募金も継続しております。